

128 都上りの歌

128:1 幸いなことよ。すべて主を恐れ、主の道を歩む者は。

128:2 あなたは、自分の手の勤労の実を食べるとき、幸福で、しあわせであろう。

128:3 あなたの妻は、あなたの家の奥にいて、豊かに実を結ぶぶどうの木のように。あなたの子らは、あなたの食卓を囲んで、オリーブの木を囲む若木のように。

128:4 見よ。主を恐れる人は、確かに、このように祝福を受ける。

128:5 主はシオンからあなたを祝福される。あなたは、いのちの日の限り、エルサレムの繁栄を見よ。

128:6 あなたの子らの子たちを見よ。イスラエルの上に平和があるように。

妻と子どもたちの祝福が歌われています。その条件は「主を恐れ、主の道を歩む者」ということです。主に従う者には、主からの権威が与えられます。その正しい威厳によって家庭を治めることができれば、ここにあるような幸いは「食卓」が続くのです。

父親は主を恐れましょう。妻や子どもたちは夫の言動で主の御心にかなうものは従いましょう。また若い人々は、そのような父や妻になるように、今から主に従う祝福を経験していきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

